

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	学長 教授
氏名（フリガナ）	吉田 眞理（ヨシダ マリ）
最終学歴	早稲田大学第1文学部社会学専攻修了 大正大学大学院 文学研究科社会福祉専攻 修士課程修了 大正大学大学院 福祉・臨床心理学専攻 博士課程修了
保有学位	文学修士（社会福祉学） 博士（人間学）
主な職歴	小田原短期大学保育学科准教授（2005年） 小田原短期大学保育学科教授（2008年） 小田原短期大学食物栄養学科教授（2018年） 小田原短期大学学長（2018年）
専門分野	社会福祉学（児童家庭福祉）
研究テーマ	地域子育て支援
担当授業科目	社会福祉概論
教育研究業績	【論文】 ・研究論文「社会的養護の原理と家庭の機能～保育士養成を視点として（単独）」（大正大学社会福祉学会鴨台社会学論集・29号 2021年） 【著書】 ・「保育する力（監修）（ミネルヴァ書房 2018年） ・「生活事例からはじめる 新版社会福祉（単著）」（青踏社・2019年） ・「児童の福祉を支える 子ども家庭福祉（単著）」（萌文書林・2019年） ・「児童の福祉を支える 子ども家庭支援論（単著）」（萌文書林・2019年） ・「児童の福祉を支える 社会的養護Ⅰ（編著）」（萌文書林・2019年） ・「児童の福祉を支える 社会的養護Ⅱ（編著）」（萌文書林・2019年） ・「生活事例からはじめる 子ども家庭福祉（単著）」（青踏社・2019年）他 【その他】 ・2018～2020年度文部科学省委託事業「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」保育分野における長期就労支援に向けた環境改善・エンゲージメント向上プログラム開発事業（研究参加） ・2020年度～ 文部科学省委託事業「スポーツ及び保育人材育成における先端技術を利用した学習成果検証事業」（研究参加） 【資格】保育士
所属学会	日本社会福祉学会 日本保育学会 日本ソーシャルワーク学会 保育者養成教育学会 日本地域福祉学会
主な社会活動	全国保育士養成協議会 神奈川県子ども子育て会議 小田原市教育委員会 小田原市文化振興審議会 小田原市子ども子育て会議 小田原市青少年問題協議会 横浜市子育て支援拠点運営事業者選定委員会 横浜市病児保育実施医療機関選定委員会 他

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	副学長・学科長・教授
氏名（フリガナ）	上野 奈初美（ウエノ ナウミ）
最終学歴	大阪教育大学大学院教育学研究科実践学校教育専攻修士課程修了
保有学位	修士（教育学）
主な職歴	大手前女子大学助手（1983 年） 大阪成蹊短期大学専任講師（1987 年） 大阪成蹊短期大学助教授（1995 年） 大阪成蹊短期大学教授（2002 年） 小田原短期大学教授（2014 年） 小田原短期大学学科長（2018 年）
専門分野	健康科学、身体教育学
研究テーマ	保健関連行動における行動変容
担当授業科目	健康、健康指導法、表現指導法
教育研究業績	【論文】 ・「自己実現を含めた総合的健康の自己評価ツール -ヘルスプロモーションに活用するための統計的検討-」（共著）（奈良学園大学紀要第 6 集、2017 年） ・「本学の地域貢献とその必要性 -ルディックウォーキング 講習会の取り組み-」（共著）（人間関係学研究 19、2018 年） ・「大学生のマナーに関する研究 -アンケート調査から-」（共著）（人間関係学研究 23、2022 年） 【著書】 ・「保育士のための基礎知識」（共著）（大阪教育図書、2015 年） ・「幼稚園・幼保連携型認定こども園専門教養の要点と問題」（共著）（大阪教育図書、2016 年） ・「保育の計画と評価」（共著）（萌文書林、2018 年） ・「表現指導法 感性を育て表現の世界を拓く」（編者）（萌文書林、2020 年） 【資格】 ・中学校教諭一級免許、高等学校教諭二級免許 ・福祉レクリエーションワーカー、レクリエーションインストラクター
所属学会	日本学校保健学会、日本体育学会、日本保育学会、 日本体力医学会、日本公衆衛生学会
主な社会活動	小田原市スポーツ推進審議会委員

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	図書館長 ・教授
氏名（フリガナ）	今泉明美（イマイズミ アケミ）
最終学歴	武蔵野音楽大学音楽学部声楽学科卒業 東京学芸大学大学院教育研究科音楽教育専攻声楽講座修士課程修了 ウエストミンスタークワイヤー大学（米国）別科にて（声楽・ピアノ）単位取得
保有学位	修士（教育学）
主な職歴	・小田原女子短期大学准教授（2004 年）※2014 年 4 月より小田原短期大学 ・小田原短期大学教授（2010 年～現在） ・学生指導支援委員会委員長（2012～2015） ・小田原短期大学図書館長（2016 年～現在）
専門分野	音楽教育（声楽・音楽表現）
研究テーマ	保育者養成校の音楽表現授業、声の表現、乳幼児の音楽的育ち、保育者研修
担当授業科目	音楽表現Ⅰ、表現（音楽）音楽表現指導法、ピアノ弾き歌い、卒業研究ゼミナール サービスラーニング、表現実践（ヴォイスパフォーマンス）
教育研究業績	【論文】・「保育者養成における音楽技能の教育についての一考察Ⅳ ～10 年後再調査の現状と課題～(共著)」(「小田原短期大学研究紀要」第 50 号・2020 年 3 月発行) ・「音楽的要素から検討した保育者養成課程の音楽教育（１）～リズムを中心に～（共著）」(小田原短期大学研究紀要第 51 号・2021 年 3 月発行) 他 ・「ピアノ弾き歌い授業における学習成果の検討～ハイブリッド型授業での試みを通して～（小田原短期大学研究紀要第 52 号・2022 年 3 月発行）他 【著書】・「子どものための音楽表現技術（共編著）」(萌文書林・2017 年) ・「教育・保育実習に役立つ部分実習指導案集（共同監修）」(萌文書林・2018 年) ・「保育の計画と評価（共著）」(萌文書林・2018 年) 他 【その他】・ 保育者養成における音楽教育についての一考察(2)ーリズム教育に関する学習成果ー（共著）（日本保育学会 第 74 回大会研究発表 2021 年） ・食育の歌『まるごと元気のうた』、『手洗いシュシュ』CD 制作・演奏～平成 28 年度神奈川県採択県西大学連携事業（小田原短期大学製作・2017 年） ・「名曲コンサート」（公益財団法人足利市緑と文化・スポーツ財団/足利教育委員会主催 2021 年）等コンサートに出演 ・2020～2021 年度文部科学省委託事業「専修学校における先端技術利活用実証研究」「スポーツ及び保育人材育成における先端技術を利用した学習成果検証事業」に参加 【資格】・中学校教諭一級普通免許音楽・高等学校教諭一級普通免許音楽
所属学会	日本保育学会、日本音楽教育学会、全国大学音楽教育学会、日本声楽発声学会 日本オルフ音楽教育研究会、日本ジャック・ダルクローズ協会、幼児音楽研究会
主な社会活動	神奈川県立大井高等学校運営協議会、東京都台東区幼児教育実技研修会講師（2019 年度）等保育現場音楽表現活動講師、小田原短期大学乳幼児研究所研究員

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	学科長補佐・教授
氏名（フリガナ）	吉田 収（ヨシダ オサム）
最終学歴	武蔵野美術大学 造形学部油絵学科
保有学位	芸術学士
主な職歴	武蔵野美術大学 助手(1987 年) 小田原女子短期大学専任講師（2004 年） 小田原女子短期大学助教（2008 年） 小田原女子短期大学准教授（2011 年）※2014 年より小田原短期大学 小田原短期大学教授（2017 年）
専門分野	彫刻
研究テーマ	造形全般
担当授業科目	【1 年】造形表現Ⅰ、造形表現Ⅱ、表現（造形）、【2 年】造形表現指導法、表現実践～造形遊び～、卒業研究(ゼミナール)、サービスラーニング
教育研究業績	【論文】 ・「保育者養成における表現の教育についての一考察～「五感を使った表現」の授業の試み～」(共著) 2011 年本学研究紀要・保育学会ポスター発表 【著書】 ・生活事例から始める造形表現(共著) 青踏社 2015 年 ・現場のエピソードに学ぶ保育士受験対策講座(共著)2017 年日本教育クリエイト ・保育の計画と評価～豊富な例で 1 からわかる(共著)2018 年萌文書林 【その他】(展覧会) ・「森展」2011(共催)2011 年八ヶ岳倶楽部 ・「和み」展(共催)2012 年 Gallery hippo ・「蔦谷」展(共催)2013 年書店「蔦谷 代官山」 ・個展(単独)2015 年ギャラリーなつか ・個展(単独)2016 年トキ・アートスペース ・個展(単独)2017 年ギャラリーなつか ・小田原城アート now2018(共催)2018 年報徳博物館 ・「植物区」展 2018 年(共催)ギャラリーなつか ・小田原城アート now2019(共催)2019 年、小田原城天守閣、報徳博物館 ・和文化・室礼 2019 小田原 清閑亭、新春アート展 2020 小田原うめこ ・小田原城アート now2021 (共催)2021 年 小田原城天守閣 ・個展(単独)2021 年 ギャラリーなつか、 【資格】 ・中学校教諭 1 種免許(美術)、高等学校教諭 1 種免許(美術)
所属学会	
主な社会活動	箱根町子ども子育て会議委員

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	教授
氏名（フリガナ）	間野 百子（マノ モモコ）
最終学歴	東京大学大学院教育学研究科総合教育科学専攻博士後期課程単位取得満期退学
保有学位	教育学（修士）子ども学（博士）
主な職歴	小田原短期大学教授（2014 年 4 月）
専門分野	教育学（教育社会学、社会教育、青少年問題、ボランティア学習、世代間交流）
研究テーマ	課題を抱える子ども・若者支援、対人援助者の成長と学び、当事者性の獲得
担当授業科目	教育社会学、幼児理解の理論と方法、保育・教育実践演習、教育実習指導、卒業研究、サービス・ラーニング、基礎学力演習Ⅰ・Ⅱ、職業と社会Ⅰ
教育研究業績	【論文】 ・「成人教育におけるセルフ・ヘルプ活動の役割—米国の『祖父母の会』に着目して（単著）」（「アメリカ教育学会紀要」第 20 号、2009 年 9 月） ・「米国における祖父母と孫の世代間家族の現状と課題—孫を養育する祖父母支援に焦点をあてて（単著）」（「日本世代間交流学会」第 2 号、2012 年 6 月） ・「課題を抱える少年支援ボランティアは活動をどのように体験するか—（単著）」（「日本福祉教育・ボランティア学習学会研究紀要」第 32 号、2019 年 6 月） ・「少年支援ボランティアの長期継続を通じた援助成果の認識—BBS 会『ともだち活動』体験者の継時的変化に焦点をあてて」（単著）」（「更生保護学研究」日本更生保護学会、第 15 号、2019 年 12 月）他 ・「課題を抱える少年と BBS(Big Brothers and Sisters) 会ボランティア援助者の相互交流プロセス—複線径路等性アプローチ(TEA Trajectory Equifinality Approach) による分析」（「小田原短期大学紀要」第 51 号、2021 年 3 月） 【著書】 ・「世代間交流学の創造—無縁社会から多世代間交流型社会の実現のために（共編著）」（あけび書房、2010 年 12 月） ・「非行少年の更生支援における民間ボランティアの役割：BBS 運動の展開に焦点をあてて(分担執筆、単著)」（「世代間交流の理論と実践 1：人を結び、未来を拓く世代間交流」三学出版、2014 年 3 月）他 【その他】 ・生涯学習の学習需要の実態とその長期的変化に関する調査研究報告書」文部科学省 国立教育政策研究所生涯学習政策研究部、立田慶裕研究代表（2010～2012 年度）国立教育政策研究所 他 【資格】 ・中学校教諭免許一級普通免許・高等学校教諭免許二級普通免許（英語科）
所属学会	日本教育学会、日本社会教育学会、日本福祉教育・ボランティア学習学会、日本更生保護学会、日本社会福祉学会、日本世代間交流学会 他
主な社会活動	日本世代間交流協会 他

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	教授
氏名（フリガナ）	有村 さやか（アリムラ サヤカ）
最終学歴	東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程音楽教育専攻修了
保有学位	修士（教育学）
主な職歴	小田原女子短期大学保育学科専任講師・助教（2006 年） 小田原女子短期大学保育学科准教授（2011 年） 小田原女子短期大学保育学科教授（2020 年）
専門分野	作曲表現、音楽教育（幼児教育、保育、保育者養成、地域子育て支援）
研究テーマ	作曲表現、乳幼児の音楽教育、地域子育て支援、保育者養成
担当授業科目	表現指導法、音楽表現Ⅱ、ピアノ弾き歌い、卒業研究ゼミナール、サービ斯拉ーニング、おだたん人間成長講座、表現実践
教育研究業績	【論文】 ・「Distance－ヴァイオリン・コントラバス・ピアノのための（単著）」（「東京学芸大学修士主論文」2004 年） ・「現代における音楽の多様化と音楽教育の研究（単著）」（「東京学芸大学修士副論文」2004 年） ・「保育者養成における音楽技能の教育についての一考察Ⅳ～10 年後再調査の現状と課題～（共著）」（「小田原短期大学研究紀要」第 50 号 2020 年） ・「ピアノ弾き歌い授業における学習成果の検討～ハイブリッド型授業での試みを通して～（共著）」（「小田原短期大学研究紀要」第 52 号 2022 年） 【著書】 ・「最新保育講座保育内容「表現」（共著）」（ミネルヴァ書房出版・2010 年） ・「保育入門テキスト（共著）」（萌文書林出版・2015 年） ・「オルフ・シュールヴェルクの研究と実践（共著）」（朝日出版・2015 年） ・「幼稚園教諭・保育士養成課程 子どものための音楽表現技術―感性と実践力豊かな保育者へ―（編著）」（萌文書林出版・2017 年） 【その他】 ・「The shadow of air – for Guiter and Contrabass」（作品発表 於:第 14 回嶺南国際現代音楽祭日本人作曲家招聘作品 2011 年） ・「Expression for Flute solo」（作品発表・演奏指導 於:第 36 回九州・沖縄国際現代音楽祭/『音楽現代 2016 年 11 月号』（芸術現代社）批評掲載 2016 年） 【資格】 ・中学校教諭専修免許（音楽）・高等学校教諭専修免許状（音楽） ・司書教諭資格
所属学会	九州・沖縄作曲家協会、日本音楽教育学会、日本保育学会、幼児音楽研究会、日本オルフ音楽教育研究会
主な社会活動	日本オルフ音楽教育研究会、子ども園・小規模保育施設音楽遊び

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	野津 直樹（ノヅ ナオキ）
最終学歴	玉川大学大学院文学研究科教育学専攻
保有学位	学士（法学） 修士（文学）
主な職歴	小田原女子短期大学助教（2008 年） 小田原短期大学講師（2014 年） 小田原短期大学准教授（2016 年）
専門分野	教育学、子ども学
研究テーマ	保育者としての葛藤と成長 新型コロナウイルス感染症影響下における保育者の葛藤 ドキュメンテーションの導入と活用 等
担当授業科目	保育者論、環境、環境指導法、保育・教職実践演習（幼稚園）、教育実習、 教育実習指導、ゼミナール、サービスラーニング、生活実践Ⅱ
教育研究業績	【論文】 ・「新型コロナウイルス感染症影響下における一保育所の現状（単著）」（「小田原短期大学研究紀要」第 51 号・2021 年） ・「新型コロナウイルス感染症流行下において教育実習における学びを保障するための教育プログラム開発について（共著）」（「小田原短期大学研究紀要」第 51 号・2021 年） ・「地域子育てひろばを活用した乳幼児家庭全戸支援（1）～小田原モデルの研究と試行～（共著）」（「小田原短期大学研究紀要」第 45 号・2015 年） 【著書】 ・「保育者論―主体性のある保育者を目指して―（編著）」（萌文書林・2020 年） ・「保育する力（共著）」（ミネルヴァ書房・2018 年） ・「保育の計画と評価 豊富な例で 1 からわかる（共著）」（萌文書林・2018 年）
所属学会	財）幼少年教育研究所 日本児童学会 こども環境学会 日本保育学会
主な社会活動	社会福祉法人国府津保育園会評議員

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	馬見塚 昭久（マミヅカ アキヒサ）
学歴	明星大学大学院人文学研究科教育学専攻修士課程修了
保有学位	修士（教育学）
主な職歴	三菱プレジジョン株式会社 経理部（1985 年） 公立小学校（茅ヶ崎市、鎌倉市）教諭（1989 年） 鎌倉市教員委員会社会教育主事（2012 年） 小田原短期大学専任講師（2014 年） 小田原短期大学准教授（2018 年）
専門分野	日本児童文学、絵本論、保育内容「言葉」
研究テーマ	日本児童文学および絵本の作品論
担当授業科目	基礎学力演習、文学、児童文学、言語表現
主な教育研究業績等	【論文】 ・「島与志雄「古木 ―近代説話―」論 ―夢の崩壊と次世代への希望―（単著）（「近代文学研究」第 31 号・2019 年） ・子どもの心に寄り添う絵本の仕組み―葉祥明『ぼくのべんちにしろいとり』について考える―（単著）（「小田原短期大学研究紀要」第 50 号・2020 年） ・初等国語科教科書における「読み聞かせ」：小学校 1 年「教科書」及び「指導書」に見る「読み聞かせ」の現状と課題（単著）（「小田原短期大学研究紀要」第 51 号・2021 年） 【著書】 ・「保育内容「言葉」指導法（共著）」（ミネルヴァ書房・2018 年） ・「保育学生のための基礎学力演習（共著）」（中央法規・2018 年） ・「保育実践に生きる「言語表現」 ―児童文化財活用のエッセンス―（単著）」（萌文書林・2020 年） ・「保育学生のための『幼児と言葉』『言葉指導法』（共著）」（ミネルヴァ書房・2022 年） 【その他】 ・「保育士受験対策講座 実技対策 DVD「言語表現に関する技術」（単独）」（日本教育クリエイト 三幸保育カレッジ・2017 年） 【資格】 ・小学校教諭専修免許状 ・中学校・高等学校教諭免許状（社会科）
所属学会	日本児童文学学会、絵本学会、日本文学協会近代部会
主な社会活動	小田原市図書館協議会、教員免許状更新講習講師（公益社団法人 神奈川県私立幼稚園連合会主催）

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	上野 文枝（ウエノ フミエ）
学歴	奈良女子大学大学院家政学研究科被服学専攻修士課程修了 大正大学大学院人間学研究科社会福祉学専攻博士前期課程修了 奈良女子大学大学院人間文化研究科社会生活環境学専攻博士後期課程満期退学
保有学位	修士（家政学、社会福祉学）
主な職歴	社会福祉法人東京都福祉事業協会母子生活支援施設母子指導員（1998 年） 東萌保育専門学校専任講師（2005 年） 皇學館大学社会福祉学部助手（2007 年）、同学部助教（2008 年） 皇學館大学現代日本社会学部助教（2013 年） 小田原短期大学専任講師（2015 年）、准教授（2019 年）
専門分野	社会福祉学（子ども家庭福祉、社会的養護）、ジェンダー学
研究テーマ	母子生活支援施設の歴史的変遷と今後の展望、保育者における不適切保育の防止
担当授業科目	社会的養護、保育実習指導（施設）、子育て支援
教育研究業績	【論文】 ・「母子家庭の自立支援の現状と課題—元母子生活支援施設利用者へのインタビュー調査から—（単著）」（皇學館大学社会福祉論集第 11 号、2009 年） ・「現代日本における教育と福祉の協働—スクールソーシャルワーカー活用事業の経緯と今後の展望—（単著）」（皇學館大学社会福祉学部紀要No.13、2011 年） ・「母子寮及び父子寮に関する研究—ひとり親家庭に対する施策の変遷について—」（日本ジェンダー研究第 17 号、2014 年） ・「台湾におけるオルタナティブな出産としての「やさしい出産」—新たな助産師教育課程修了生の活動生の活動する出産施設調査から—」共著、千里金欄大学紀要、2020 年 【著書】 ・「事例でわかる保育士受験対策講座 社会的養護(単著)」(株)クエイト・2016 年 ・「実習生の日誌事例から考察する社会的養護Ⅱ（共著）」大学図書出版、2020 年 ・「保育する力（共著）」ミネルヴァ書房、2018 年 ・「保育者論—主体性のある保育者を目指して（共著）」萌文書林、2020 年 【その他】 ・「保育者による子ども虐待及び不適切な保育の防止について～被措置児童等虐待対応ガイドラインを参考に～」（単著）」、小田原短期大学紀要第 49 号、2019 年 【資格】 ・中学校教諭・高校教諭 1 級免許家庭、社会福祉士
所属学会	日本社会福祉学会、日本学校ソーシャルワーク学会、日本子ども虐待防止学会、日本ジェンダー学会、日本家政学会（家族関係学部会）、日本保育者養成教育学会
主な社会活動	かながわ福祉サービス第三者評価推進機構評価調査者養成研修部会委員 神奈川県私立幼稚園連合会免許状更新講習講師

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	小倉 直子（オグラ ナオコ）
最終学歴	京都大学 教育学部 教育学科 卒業 龍谷大学 文学研究科 教育学専攻（教育心理学） 修士課程 修了 龍谷大学 文学研究科 教育学専攻（教育心理学） 博士後期課程 単位取得満期退学
保有学位	学士（教育学）、修士（文学）
主な職歴	横田小児科医院「発達と育児の相談室」 発達相談員、近隣自治体における乳幼児健診、発達相談、療育教室、就学相談、教育相談、園巡回相談など 小田原短期大学 保育学科 非常勤講師（2014 年） 小田原短期大学 保育学科 特任講師（2015 年） 小田原短期大学 保育学科 専任講師（2016 年） 小田原短期大学 保育学科 准教授（2021 年）
専門分野	発達心理学、障害児保育、特別支援教育
研究テーマ	1 歳児の発達、保護者支援（ペアレント・トレーニング）、地域発達臨床、ほか
担当授業科目	障害児保育、特別支援教育・保育概論、言葉指導法、生活実践Ⅱ「子どもの発達と遊び」、保育実習指導ⅠA・ⅠB、保育実習Ⅰ（施設）・Ⅲ、卒業研究（ゼミナール）、サービスラーニング、おだたん人間成長講座Ⅰ・ⅡC コース地域グループ
教育研究業績	【論文】 ・研究ノート「自治体の子育て支援システム構築におけるペアレント・トレーニングのあり方について（1）効果測定の方法」（小田原短期大学紀要第 50 号・2020） 【著書】 ・「生活事例から始める保育の心理学（共著）」（青踏社・2015 年） ・「保育者のための障害児保育 ー理解と実践（共著）」（萌文書林・2016 年） ・「保育内容「言葉」指導法（共著・編著）」（ミネルヴァ書房・2018 年） ・「保育する力（共著）」（ミネルヴァ書房・2018 年） ・「実践につながる新しい保育の心理学（共著）」（ミネルヴァ書房・2019 年） ・「新・育ちあう乳幼児心理学（共著）」（有斐閣コンパクト・2019 年） ・「保育学生のための「幼児と言葉」「言葉指導法」」（ミネルヴァ書房・2022 年） 【資格】 応用心理士 第 222 号、臨床心理士 第 17834 号
所属学会	日本応用心理学会、心理科学研究会、日本発達心理学会、日本教育心理学会、日本臨床心理士会、日本特殊教育学会、日本保育学会、全国障害者問題研究会、全国保育団体合同研究会
主な社会活動	コスモスの会（湘南心理研究会）、社会福祉法人泉会、小田原市就学支援委員会、南足柄市子ども・子育て会議、西湘子ども発達研究会、支援教育実践研究会、現職保育者研究会、ほか

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	杉崎 雅子（スギザキ マサコ）
最終学歴	早稲田大学大学院教育学研究科学校教育専攻修士課程修了
保有学位	修士（教育学）
主な職歴	小田原短期大学専任講師（2017 年） 小田原短期大学准教授（2021 年）
専門分野	心理学（臨床心理学、教育相談）
研究テーマ	教育相談体制構築、移行期支援
担当授業科目	保育の心理学Ⅰ、子ども家庭支援の心理学、教育相談、教育相談・生徒指導の理論と方法、保育実習指導ⅠA・Ⅱ、保育実習Ⅰ（保育所）・Ⅱ、卒業研究（ゼミナール）、サービスマーケティング、おだたん人間成長講座 B コース心理セッション
教育研究業績	【論文】 ・「自治体の子育て支援システム構築におけるペアレント・トレーニングのあり方について（１）効果測定の方法（共著）」（「小田原短期大学研究紀要」第 50 号・2020 年） ・「幼稚園等のニーズに応じた研修内容の提案 -全国調査に基づく特別支援教育の現状から-（共著）」（「日本乳幼児教育・保育者養成研究」第 2 号・2022 年） 【著書】 ・「スギ先生と学ぶ教育相談のきほん（単著）」（萌文書林・2018 年） ・「実践につながる新しい保育の心理学（共著）」（ミネルヴァ書房・2019 年） ・「スギ先生と考える子ども家庭支援の心理学（単著）」（萌文書林・2021 年） 【その他】 ・「特別な配慮を要する幼児を含む教育・保育の実践課題に関する実態調査（共著）」（文部科学省委託調査研究報告書・2020 年） ・「Developing Recognition and Behavior Scale for Transition Support by School Counselor in Japan.（共著）」32nd International Congress of Psychology.（2021 年） ・「Examination of Junior high school to high School transitional support provided by school counselors in Japan.（共著）」42nd International School Psychology Association Conference.（2021 年） 【資格】・公認心理師 ・臨床心理士 ・学校心理士スーパーバイザー
所属学会	発達心理学会、教育心理学会、心理臨床学会、学校心理学会、保育者養成教育学会、乳幼児教育・保育者養成学会、カウンセリング学会
主な社会活動	NPO 法人神奈川県スクールカウンセラー協会、NPO 法人あらたまスクールカウンセリングセンター、湘南心理研究会「コスモスの会」、花王株式会社ヒト試験研究倫理委員会、神奈川県立二宮高等学校学校運営協議会、児童養護施設ゆりかご園、小田原市いじめ防止対策調査会

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	山本 華子（ヤマモト ハナコ）
最終学歴	東京藝術大学大学院音楽研究科 音楽学専攻 博士課程修了
保有学位	修士(音楽)、博士(音楽学)
主な職歴	小田原短期大学 専任講師（2017 年） 小田原短期大学 准教授（2021 年）
専門分野	音楽学（民族音楽学、日本・東洋音楽史）、幼児音楽教育
研究テーマ	保育者養成、異文化理解、伝統音楽を用いた音遊び、ボランティア活動、学習支援
担当授業科目	「海外文化事情」「保育実習指導ⅠA」「保育実習指導Ⅱ」「ボランティア活動」「表現実践」「おだたん人間成長講座」「サービスマーケティング」「卒業研究（ゼミナール）」
教育研究業績	【論文】 ・「ピアノ弾き歌い授業における学習成果の検討～ハイブリッド型授業での試みを通して～（共著）」（『小田原短期大学研究紀要』第 52 号、2022 年） ・「保育者養成課程における「ボランティア活動」の授業に関する研究（2）—子育て支援センターでのボランティア活動を中心に—（共著）」（『小田原短期大学研究紀要』第 52 号、2022 年）他 【著書】 ・『越境する雅楽文化（共著）』（書肆フローラ、2009 年） ・『李王職雅楽部の研究－植民地時代朝鮮の宮廷音楽伝承（単著）』（書肆フローラ、2011 年） ・『教育・保育実習に役立つ部分実習指導案集（共著）』（萌文書林、2018 年、2022 年）他 【口頭発表】 “Learning Japanese Traditional Music beyond the Boundaries” ICTM MEA Conference 2018, Seoul, South Korea（共同発表）他 【その他】 ・科学研究費助成による研究「日本の伝統音楽文化の特質に根ざした音楽科教材開発と授業プログラム作成」（研究分担者として参加、2012～2015 年） 【資格】 ・中学校教諭一種免許【音楽】 ・高等学校教諭一種免許【音楽】 ・英語検定準 1 級
所属学会	日本保育学会、東洋音楽学会、日本音楽学会、日本音楽教育学会、日本学校音楽教育実践学会、韓国・朝鮮文化研究会
主な社会活動	小田原短期大学乳幼児研究所研究員、横浜女子短期大学保育センター研修講師、日韓文化交流、コロンビア大学 MP プログラムコーディネータ

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	専任講師
氏名（フリガナ）	内山 絵美子（ウチャマ エミコ）
最終学歴	筑波大学人間総合科学研究科教育基礎学専攻 博士後期課程 単位取得退学
保有学位	修士（教育学）
主な職歴	小田原短期大学助教（2014 年） 小田原短期大学専任講師（2017 年）
専門分野	教育行政、教育経営、教育制度
研究テーマ	教育政策形成における政府間関係、地方自治体の教育政策、カリキュラム・
担当授業科目	教育制度論、保育カリキュラム論、職業と社会、ボランティア活動
教育研究業績	【論文】 ・「新型コロナウイルス感染症流行下において教育実習における学びを保障するための教育プログラム開発について」（『小田原短期大学研究紀要』第 51 号、2021 年）〔共著〕 ・「学校現場における授業スタンダードの普及—作成のプロセスと活用の実態に焦点を当てて—」（『日本教育行政学会年報』第 44 号、2018 年）〔単著〕 ・「学校マネジメント研究の国際動向～学校財務に焦点を当てて～」（『小田原短期大学研究紀要』第 45 号、2015 年）〔単著〕 ・「教育政策形成における政府間関係の分析枠組み—動的相互依存モデルの可能性—」（筑波大学人間系教育学域『教育学系論集』第 38 巻、2014 年）〔単著〕 【著書】 ・『学校教育制度概論（第 3 版）』（玉川大学出版会、2022）〔共著〕 ・『新訂版 JSCP 双書 3 保育者・幼稚園教諭のための教育制度論 ～この 1 冊で基礎から学ぶ～』（教育開発研究所、2021 年）〔編著〕 ・『ホワイト部活動のすすめ ～部活動改革で学校を変える～』（教育開発研究所、2019 年）〔共著〕 ・『生活事例からはじめる教育原理』（青踏社、2020 年）〔編著〕 ・『補訂版 保育の計画と評価～豊富な例で一からわかる～』（萌文書林、2019 年）〔共著〕 ・『予算財務で学校マネジメントが変わる』（学事出版、2016 年）〔共著〕 ・『教育委員会改革 5 つのポイント ～「地方教育行政法」のどこが変わったのか～』（学事出版、2014 年）〔共著〕 【その他】 ・口頭発表「教育経営とクロススクール(2)—日本とイギリスのケーススタディを中心に」（日本教育経営学会第 57 回大会、2018 年）共著
所属学会	日本教育行政学会、日本教育経営学会、日本教育制度学会、日本教育政策学会、日本スクールコンプライアンス学会、教師教育学会
主な社会活動	小田原市新しい学校づくり検討委員会 小田原市幼児教育・保育アドバイザー事業

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	専任講師
氏名（フリガナ）	中山 貴太（ナカヤマ タカヒロ）
最終学歴	順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科スポーツ社会学領域スポーツマネジメント学専門 修了
保有学位	修士（スポーツ健康科学）
主な職歴	医療法人静和会 浅井病院（2012 年～2015 年まで） 社会福祉法人ゆりの木会 ゆりの木苑（2012 年～2015 年まで） 小田原短期大学助教（2015 年～2018 年） 小田原短期大学専任講師（2019 年～）
専門分野	スポーツ経営学、スポーツ心理学、
研究テーマ	コーチング、保育マネジメント、保健
担当授業科目	教育実習、教育実習指導、身体表現Ⅰ、子どもの健康と安全ほか
教育研究業績	【論文】 ・『保育者養成課程の学生のレジリエンスの検討ー自己教育力と職業レディネスとの関連に着目してー』（共著）（小田原短期大学紀要第 47 号、125-128 頁・2017 年） ・『アクティブラーニング型授業の学習効果に関する基礎的研究～短縮版尺度の作成と信頼性と妥当性の検討』（共著）（小田原短期大学紀要第 48 号、1-8 頁・2018 年） 【著書】 ・『楽しく学ぶ運動遊びのすすめ ポートフォリオを活用した保育実践力の探求』（共著）（みらい・2017 年） ・『保育する力』（共著）（ミネルヴァ書房・2018 年） ・『教育実習・保育実習 幼稚園保育所の実習にそなえて』（共著）（青踏社・2018 年） ・『新版 保育者をめざす保育内容「健康」』（共著）（圭文社・2019 年） ・『保育者論ー主体性のある保育者を目指して』（共著）（萌文書林・2020 年） 【資格】 ・高等学校教諭専修免許状（保健体育） ・中学校教諭専修免許状（保健体育） ・日本サッカー協会公認 C 級コーチライセンス（日本体育協会公認指導員） ・日本サッカー協会公認キッズリーダー（ALL）
所属学会	人類動態学会 日本体育学会 日本スポーツ心理学会 日本幼児体育学会 アジア幼児体育学会
主な社会活動	開成町「初めての三歳児講座（旧：三歳児学級）～運動神経が良くなる運動あそび～」講師

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科 通学課程
職名・職位	専任講師
氏名（フリガナ）	竹内 あゆみ（タケウチ アユミ）
最終学歴	東京家政大学大学院人間生活学総合研究科 児童学児童教育学専攻修士課程修了
保有学位	修士（家政学）
主な職歴	相模つばさ幼稚園 幼稚園教諭（2000 年） 日本児童教育専門学校 職員（2009 年） 聖ヶ丘教育福祉専門学校 非常勤講師（2014 年） 聖ヶ丘教育福祉専門学校 専任講師（2015 年） 小田原短期大学保育学科 専任講師（2021 年）
専門分野	保育学
研究テーマ	エピソード記録、玩具を介した乳児との関わり、子育て支援の遊び場
担当授業科目	乳児保育Ⅰ、人間関係、人間関係指導法、保育実習指導ⅠA、保育実習指導Ⅱ、保育実習Ⅰ（保育所）、保育実習Ⅱ（保育所）、教職実践演習、卒業研究（ゼミナール）、サービスラーニング
教育研究業績	【論文】 ・「物を媒介とした幼児のかかわりから見えるものー他者と同じものを持つ姿に着目してー（単著）」（聖ヶ丘教育福祉専門学校紀要 2016 年） ・「幼児の表現行為に関する一考察ーR 児とのかかわりを通してー（単著）」（星美学園短期大学研論叢 49 号 2017 年） ・「家庭での乳児の遊びに関する意識調査Ⅰー保護者アンケートによる一考察ー（単著）」（聖ヶ丘教育福祉専門学校紀要 2020 年） 【著書】 ・『乳児保育（共著）』（大学図書出版 2018 年） ・『ワークで学ぶ乳児保育Ⅰ・Ⅱ』（共著）』（株式会社みらい 2022 年） ・『子どもの姿からはじめる 領域・人間関係（共著）』（株式会社みらい 2022 年） 【その他】 ・「園内研修における新任保育士の意識変容～保育の可視化により子どもの育ちを保護者と共有する～（単著）」（日本保育学会第 69 回 発表 2016 年） 【資格】 ・幼稚園教諭専修免許、保育士資格 ・おもちゃコンサルタント・おもちゃコーディネーター®
所属学会	・日本保育学会、日本乳幼児教育学会、日本保育者養成教育学会 ・認定 N P O 法人芸術と遊び創造協会
主な社会活動	・海老名市立子育て支援センターすくすく「おもちゃの広場」講師 ・綾瀬市子育て支援センターひよこサロン「おもちゃの広場」講師

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	特任教授
氏名（フリガナ）	宮川 萬寿美 （ミヤカワ マスミ）
学歴	お茶の水女子大学 大学院 家政学研究科 児童学専攻
保有学位	修士（児童学）
主な職歴	小田原短期大学 保育学科准教授（2010 年） 小田原短期大学 保育学科（2016 年） 小田原短期大学 乳幼児研究所所長 （2016 年）
専門分野	児童学（保育、発達臨床）
研究テーマ	保育実践、心理劇
担当授業科目	保育原理、保育内容総論Ⅰ、保育実習指導ⅠA・Ⅱ、保育実習、卒業研究、生活実践Ⅱ
主な教育研究業績等	【論文】 ・地域の祭りをきっかけとした保育内容―地域文化の継承と創造―（共著）（「保育士養成協議会研究大会発表」2014） ・子どもの発達を総合的に促す保育活動の研究（2） 箱根町ソーラン踊りを通して（共著）（「小田原短期大学紀要」第46号・研究ノート 2016） ・発達臨床における子どもの自己のありように関する基礎的検討－親面接による質的研究－（単著）「第37回日本関係学会大会研究発表、関係学研究に掲載2016」 【著書】 ・生活事例から始める保育内容総論 （共著）青踏社（2014） ・生活事例から始める保育原理 （共著）青踏社・（2015） ・保育の計画と評価 （共著）萌文書林・（2018） ・保育する力 （共著）ミネルヴァ書房・（2018） ・保育者論（共著）萌文書林（2020） ・表現指導法（共著）萌文書林（2020） ・「保育内容「言葉」指導法（共著）ミネルヴァ書房（2018） ・保育教職実践演習（共著）建帛社 （2011） 【資格】 ・幼稚園教諭一級免許 ・小学校教諭一級免許 ・臨床発達心理士
所属学会	日本保育学会 日本臨床発達心理士会 日本発達心理学会 日本関係学会 日本心理劇学会
主な社会活動	小田原市・箱根町保育巡回相談員 社会福祉法人鎌倉すこやか会 保育園みつばち 神奈川県教育委員会新採用職員研修指導員 湘南心理研究会「コスモスの会」

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	特任講師
氏名（フリガナ）	武山 美子（タケヤマ ヨシコ）
最終学歴	神奈川県立保健福祉大学大学院 保健福祉学研究科（保健福祉学専攻）修了
保有学位	修士（社会福祉学）
主な職歴	大妻女子大学助教（2015 年） 小田原短期大学特任講師（2019 年）
専門分野	介護福祉学（地域福祉学、福祉教育学、高齢者福祉）
研究テーマ	高齢者福祉 ボランティア活動
担当授業科目	社会福祉概論 子ども家庭福祉 子ども家庭支援論 保育実習指導
教育研究業績	【論文】 ・『保育士養成課程における「ボランティア活動」の授業に関する研究(1)～実習事前体験としてのボランティア活動～（共著）』（小田原短期大学紀要・第 51 号 2021 年 3 月） ・「保育者養成課程における「ボランティア活動」の授業に関する研究（2）－子育て支援センターでのボランティア活動を中心に－（共著）」（小田原短期大学紀要 第 52 号・2022 年 3 月） 【著書】 ・「真・介護キャリア第 11 巻 第 6 号（共著）」（日総研出版・2015 年） ・「第 28・29・30・31.32.33.34 回 介護福祉士全国統一模擬試験解説集 第 1 回基礎編 第 2 回応用編（共著）」（株式会社テコム・2015 年・2016 年・2017 年・2018 年・2019 年・2020 年・2021 年） ・「介護福祉士国家試験 2018 合格さん（共著）」（メディカ出版・2017 年） 【その他】 ・「特別養護老人ホームにおける介護従事者と利用者家族の援助観の違いについて（単著）」第 16 回日本介護福祉学会（発表・2008 年） ・『保育養成課程における実習事前体験としての「ボランティア活動」（共著）』第 73 回日本保育学会（2020 年） ・『保育養成課程における実習事前体験としての「ボランティア活動」②－子育て支援センターでの活動を通して－（共著）』第 74 回日本保育学会（2021 年） ・『保育者養成課程における実習事前活動としての「ボランティア活動」③－コロナ禍における物を介しての地域貢献－』（共著）第 75 回日本保育学会（2022 年） 【資格】 ・介護福祉士・介護支援専門員・介護教員講習会修了・介護実習指導者講習会修了・社会福祉士実習担当教員講習会修了
所属学会	日本介護福祉学会・日本介護福祉士学会・日本保育学会
主な社会活動	・NPO 法人オーバル

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科 通信教育課程
職名・職位	教授
氏名（フリガナ）	佐藤 みどり （サトウ ミドリ）
最終学歴	お茶の水女子大学大学院人文科学研究科舞踊教育学専攻 修士課程修了 放送大学大学院文化科学研究科文化科学専攻(人間発達科学) 修士課程修了
保有学位	文学修士 , 修士（学術）
主な職歴	国際武道大学体育学部助手 (1984 年) 国際武道大学体育学部教授 (2000 年) 小田原短期大学教授 (2015 年)
専門分野	教育学（舞踊教育, 幼児教育・保育）
研究テーマ	舞踊創作に関する実践研究, 「身体表現」科目の学習内容と成果
担当授業科目	身体表現Ⅰ 身体表現Ⅱ
教育研究業績	【論文】 ・「保育者養成課程における「身体表現」科目の学習内容の検討-アクティブラーニングに視点を置いた分析-(単著)」淑徳大学短期大学研究紀要第 57 号・2017 年 ・「保育者養成課程における身体表現科目の学習成果-コロナ禍における互いの距離と深い学びに関する一考察（単著）」小田原短期大学研究紀要 52 号・2022 年 【著書】 ・「教育・保育実習に役立つ部分実習指導案集（共著）」萌文書林, 2018 年 ・「アクティブラーニング対応～乳児保育（共著）」萌文書林, 2018 年 ・「感性を育て、表現の世界を拓く表現指導法（共著）」萌文書林, 2020 年 【その他】 ・「保育現場につながる“深い学び”とは～保育者養成課程「身体表現」授業の実践とその成果～（単著）」女子体育 vol.61-4/5, 2019 年 ・ポスター発表（共同）“How to Evaluate Creative Dance: Comparative Study between Teachers and Learners ” (IAPESGW World Congress/ 第 18 回国際女子体育会議・Barry 大学) May17-21, 2017 ・舞踊公演（合同）振付・出演：さとうみどり 東京新聞主催「現代舞踊展」（メルパルクホール東京）2017 年 Sun Arts produce「Free Package vol.34」（俳優座劇場）2018 年 現代舞踊協会主催「モダンダンス 5 月の祭典」（めぐろパーシモンホール）2019 年 PROJECT NAO PRESENTS「DANCE 創世紀」（北沢タウンホール）2021 年 第 64 回全国舞踊コンクール創作舞踊部第 3 位受賞（東京新聞主催） 【資格】 ・小学校教諭 1 級普通免許状 ・中学校教諭 1 級普通免許状(保健体育) ・高等学校教諭 2 級普通免許状(保健体育)
所属学会	日本体育学会, 舞踊学会
主な社会活動	現代舞踊協会員, 舞踊作家協会員

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科 通信教育課程
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	大浦 賢治（オオウラ ケンジ）
最終学歴	早稲田大学大学院教育学研究科博士後期課程単位取得退学
保有学位	修士（文学・教育学）
主な職歴	東京立正短期大学講師（2011 年） 小田原短期大学講師（2016 年） 准教授（2020 年）
専門分野	心理学（発達心理学 教育心理学 教育方法）
研究テーマ	認知発達 教育方法 保育学
担当授業科目	教育の方法と技術 職業と社会 I・II
教育研究業績	【論文】主なもの ・「選言3段論法に関する推論様式の発達（単著）」（「教育心理学研究」第60号 2012年 日本教育心理学会） ・「子どもの条件文解釈における実用的推論スキーマ説の妥当性（単著）」（「発達心理学研究」第25号 2014年 日本発達心理学会） ・「養子縁組と里親家族から考える3 歳児神話（単著）」（小田原短期大学研究紀要第47号 2017年 小田原短期大学） 【著書】主なもの ・「実践につながる新しい保育の心理学（編著）」（ミネルヴァ書房 2019年） ・「保育士受験対策講座 保育の心理学（単著）」（三幸保育カレッジ 2019年） ・「実践につながる新しい子どもの理解と援助（編著）」（ミネルヴァ書房 2021 年） ・「実践につながる新しい教養の心理学（編著）」（ミネルヴァ書房 2022 年） ・「実践につながる新しい教育・保育実習」（共編著）」（ミネルヴァ書房 2022 年） 【その他】学会発表など ・「Effects of culture and experience on children's reasoning ability 」 （Shanghai international conference on social science in China 2012） ・「Children's natural responses to reduced array selection task」(Annual Conference of Korean Psychological Association in Korea 2019) ・（研究資料）「幼児教育に対する ICT 活用の現状と課題（単著）」（小田原短期大学研究紀要第 52 号 2022 年 小田原短期大学） 【資格】 ・中学・高校英語科専修免許（東京都教育委員会） ・国連英検 A 級（公益社団法人日本国際連合協会） ・保育士（試験合格：埼玉県）
所属学会	日本心理学会 日本発達心理学会 国際幼児教育学会
主な社会活動	令和 3 年度神奈川県私立幼稚園免許状更新講習講師（必修領域）2021 年 令和 3 年度東京都保育士等キャリアアップ研修講師（子育て支援領域）2021 年

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科 通信教育課程
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	山本 陽子（ヤマモト ヨウコ）
最終学歴	聖和大学大学院（現関西学院大学大学院）教育学部 教育学研究科 博士前期課程修了
保有学位	修士（教育学）
主な職歴	横浜市小規模認可保育園園長（2013 年） 聖セシリア女子短期大学 専任講師（2017 年） 小田原短期大学 准教授（2021 年～）
専門分野	教育学・保育学
研究テーマ	インクルーシブ保育・多文化共生保育
担当授業科目	保育・教職実践演習（幼稚園）、教育実習、教育実習指導
教育研究業績	【論文】＜主なもの＞ ・「アメリカにおけるインクルーシブ保育についての実践研究（単著）」（岩谷学園研究紀要第1号・2016年） ・「保育現場との連携授業と学生の意識変化―モンテッソーリ教育を中心に―（単著）」（岩谷学園研究紀要第1号・2016年） ・「オルタナティブ教育の変遷と日本の現状についての一考察／モンテッソーリ教育を中心に（単著）」（岩谷学園研究紀要第1号・2016年） ・「幼稚園教育実習における実習記録の意義―幼稚園教諭による添削箇所分析―（共著）」（聖セシリア女子短期大学紀要第43号・2017年） ・「保育者としての資質について―実習生の実態から―（共著）」（聖セシリア女子短期大学紀要第43号・2017年） ・「保育学生の保育教材研究に関する一考察―モンテッソーリ教具を中心に―（単著）」（聖セシリア女子短期大学紀要第44号・2018年） ・「多文化共生保育の現状と課題（単著）」（聖セシリア女子短期大学紀要第45号・2019年） 【著書】＜主なもの＞ ・「大沢裕ほか編著 子どもの理解と援助（共著）第6章担当」（一藝社・2020年） ・「谷口征子ほか編著 実践につながる新しい教育・保育実習（共著）ステップ3.4.30.31.32 担当」（ミネルヴァ書房・2022年） ・「教育開発研究所編 1年間の園長式辞・あいさつ実例 134（共著）4本の挨拶文を担当」（教育開発研究所・2022年） 【その他】学会発表 ・「多文化共生保育の現状と課題」（日本乳幼児教育学会第29回大会・2019年） 【資格】・幼稚園教諭専修免許、幼稚園教諭一種免許、保育士資格
所属学会	・日本保育学会 ・日本乳幼児教育学会 ・日本保育者養成教育学会
主な社会活動	・横浜市内保育園における園内研修講師

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科 通信教育課程
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	富金原 光秀（フキンバラ ミツヒデ）
最終学歴	横浜国立大学大学院教育学研究科
保有学位	修士（教育学）
主な職歴	豊岡短期大学講師（2014 年） 姫路大学講師（2016 年） フェリシアこども短期大学講師（2018 年） 小田原短期大学准教授（2022 年）
専門分野	教育学
研究テーマ	教材研究 表現領域
担当授業科目	保育実習指導ⅠⅡⅢ
教育研究業績	【論文】 ・「色相環の絵の具」色を空間認知できる学習教材の開発：PCT 国際特許：新案 絵の具の持つ色の空間認知機能＝学習教材としての使用データ立証（共著）大学美術教育学会誌第 44 号 2012 年 ・西洋現代思想にみる身体性の問題と美容文化史研究-人類学的視点からのアプローチ-（単著）小池学園研究紀要第 10 号 2012 年 ・「発達の最近接領域における保育・教育方法について（単著）」豊岡短期大学論集第 13 号 2017 年 ・「子どもの自律と協働を支えるオランダのイエナプラン教育とその方法について（単著）」小田原短期大学研究紀要第 47 号 2017 年 ・「土の伝統文化を理念とした幼少期における造形教育の意義～民藝文化の興りとイギリス陶芸の道を通して～（単著）」鶴川女子短期大学国際センター研究紀要第 2 号 2017 年 ・「保育内容『表現』指導法における評価に関する研究～ポートフォリオ記録による内発的評価の有効性について～（単著）」豊岡短期大学論集第 14 号 2018 年 【著書】 ・「こどもと造形（共著）」豊岡短期大学 2017 年 ・「こどもと造形表現Ⅰ（共著）」豊岡短期大学 2017 年 ・「幼児と表現（共著）」インプレス R&D 2018 年
所属学会	大学美術教育学会 日本保育学会 保育者養成教育学会 OMEP
主な社会活動	・子育て支援事業 ・東京おもちゃ美術館事業

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科 通信教育課程
職名・職位	専任講師
氏名（フリガナ）	石黒 芙美代（イシグロ フミヨ）
最終学歴	東京藝術大学大学院美術研究科修士課程芸術学専攻美術教育修了
保有学位	修士（美術）
主な職歴	小田原短期大学専任講師（2021 年）
専門分野	美術教育
研究テーマ	美術と言語の関係性
担当授業科目	造形表現Ⅰ、造形表現Ⅱ
教育研究業績	【論文】 ・「日本人の自然観 ―現代美術におけるコンセプトとして―」（単著）（『アジア文化造形学会誌』第 15 号・2017 年） ・「仮面の芸術性と教育的意味」（単著）（『アジア文化造形学会誌』第 16 号・2018 年） ・「翻訳絵本の翻訳国研究 ―教育における文化的多様性に着目して―」（単著）（『小田原短期大学研究紀要』第 52 号・2022 年） 【著書】 ・『こんなはなしがあったんだ 少数言語の民話絵本（1）』（単著）（パブリック・ブレイン・2020 年） ・『教育・保育実習に役立つ 部分実習指導案集』（共著）（萌文書林・2022 年） 【その他】 ・グループ展『美術教育の森 ―美術教育研究室の作家たち―』出品（東京藝術大学大学美術館・2019 年） ・「少数言語の民話絵本制作 ―文化的多様性に向かう取り組みとして―」（単著）（『美術教育研究』第 25 号・2020 年） ・企画展『少数言語の民話世界 ―絵本からジンポー語、セーシェル・クレオール語、ブリヤート語の民話をのぞいてみよう―』開催（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 1 階資料展示室・2020 年） ・「絵を描く際の思考 ―生徒のレポートからの考察―」（単著）（『美術教育研究』第 26 号・2021 年） ・東口図書館文化講座「少数言語の民話絵本制作の可能性」講師（小田原駅東口図書館、協力：小田原短期大学図書館、乳幼児研究所・2021 年） 【資格】 ・中学校教諭専修免許状（美術）、高等学校教諭専修免許状（美術、工芸）
所属学会	美術教育研究会、大学美術教育学会
主な社会活動	公益財団法人野村財団 2017 年度上期芸術文化助成採択事業 公益財団法人朝日新聞文化財団 2020 芸術活動特別助成対象事業

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科 通信教育課程
職名・職位	助教
氏名（フリガナ）	澤田 優子（サワダ ユウコ）
最終学歴	武蔵野音楽大学大学院音楽研究科器楽専攻修士課程修了
保有学位	修士（音楽）
主な職歴	小田原短期大学助教（2020 年）
専門分野	音楽表現、器楽（フルート）
研究テーマ	フルート演奏による実践、聴く活動
担当授業科目	音楽表現Ⅰ、音楽表現Ⅱ
教育研究業績	【論文】 ・「J.J.Quantz 著『フルート奏法試論』における前打音についての考察（単著）」（「武蔵野音楽大学大学院修士論文」2015 年） ・「音楽のリラクセーション効果についての一考察（共著）」（「山梨学院短期大学研究紀要」第 36 巻 2016 年） ・「精神作業時の環境条件が精神反射電流(PGR)に及ぼす影響－音響的環境条件を中心として－（共著）」（「山梨学院短期大学研究紀要」第 37 巻 2017 年） ・「短期大学学生の音楽志向・スポーツ志向・性格特性の関連性の有無の分析（共著）」（「山梨学院短期大学研究紀要」第 38 巻 2018 年） ・「短期大学学生の音楽志向・スポーツ志向・性格特性の関連性の分析(2)－活動性の高さに着目して－（共著）」（「山梨学院短期大学研究紀要」第 39 巻 2019 年） ・「短期大学学生の音楽志向・スポーツ志向・性格特性の関連性の分析(3)－協調性の高さに着目して－（共著）」（「山梨学院短期大学研究紀要」第 40 巻 2020 年） ・「短期大学学生の音楽志向・スポーツ志向・性格特性の関連性の分析(4)－精神的持久力に着目して－（共著）」（山梨学院短期大学研究紀要第 41 巻 2021 年）」 【著書】 ・『教育・保育実習に役立つ部分実習指導案集（共著）』（萌文書林、2022 年） 【その他】 ・第 14 回やまなし県民文化祭 音楽祭 奨励賞（2015 年） ・「フルートとハープで奏でるフランスの風」コンサートを企画・出演（2022 年 5 月）
所属学会	日本保育学会、山梨音楽療法研究会、日本フルート協会
主な社会活動	幼稚園、保育園、子育て支援センターでの演奏活動 小学校・中学校でのフルート実技指導、小田原短期大学乳幼児研究所

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科 通信教育課程
職名・職位	教授
氏名（フリガナ）	鎌田 直純（カマタ ナオヨシ）
学歴	東京藝術大学大学院音楽研究科声楽専攻修了
保有学位	修士（音楽学）
主な職歴	相愛大学、国立音楽大学非常勤講師、和歌山大学教授、東京学芸大学教授を経て東京学芸大学名誉教授（2020 年） 小田原短期大学教授（2018 年～）
専門分野	音楽教育学（幼児教育・保育）
研究テーマ	歌唱
担当授業科目	音楽表現
主な教育研究業績等	【論文】 ・「瀧廉太郎の作品における幼稚園唱歌（単著）」（小田原短期大学研究紀要・2019 年）
所属学会	日本音楽教育学会
主な社会活動	東京二期会 日本フォーレ協会 日本セヴラック協会